



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社電算システム

コード番号 3630 URL <http://www.densan-s.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中 靖哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 浅野 有一

TEL 058-279-3456

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	18,112	5.3	732	24.2	730	19.9	424	24.9
24年12月期第3四半期	17,205	12.7	589	14.9	609	17.5	339	24.8

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 488百万円 (38.1%) 24年12月期第3四半期 354百万円 (31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	46.07	44.97
24年12月期第3四半期	37.81	—

(注) 平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割いたしました。1株当たり四半期純利益につきましては、株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	21,522	6,873	31.5	703.88
24年12月期	24,011	6,207	25.5	681.64

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 6,778百万円 24年12月期 6,124百万円

(注) 平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割いたしました。1株当たり純資産につきましては、株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	17.00	—	23.00	40.00
25年12月期	—	20.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年12月期期末配当金の内訳 特別配当5円00銭

平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割いたしました。なお、株式分割を考慮しない場合の平成25年12月期(予想)の期末の1株当たり配当金は20円00銭、年間合計で40円00銭となります。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,300	8.3	1,010	11.8	1,010	8.8	578	11.8	63.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割いたしました。平成25年12月期の連結業績予想における通期の1株当たり当期純利益につきましては、株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	9,884,600 株	24年12月期	9,240,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	254,854 株	24年12月期	254,604 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	9,209,319 株	24年12月期3Q	8,985,449 株

(注)平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割いたしました。期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数および期中平均株式数(四半期累計)につきましては、株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題の長期化や、中国経済の減速などの不安材料があるものの、新政権下での経済政策、金融政策による期待感から、景気は緩やかな回復基調にて推移いたしました。

このような経営環境下において、当社グループは、新しい価値の創造により、顧客に感動を、社員に夢を、株主に満足をもたらす経営理念の下、従来にも増して継続的な営業努力と効率的な事業運営を図り、売上の拡大と原価の抑制に努め、経営計画の達成を目指していく所存であります。

各セグメント別の概況は以下のとおりとなっております。

(情報サービス事業)

システムソリューションにおいては、大口取引先の投資抑制などにより売上が低調に推移したものの、情報処理サービスにおいては、郵便局関連の情報処理サービス、ガソリンスタンド向け処理などにより売上が順調に推移し、また、システムインテグレーション・商品販売においては、オートオークション業向けシステム案件、GoogleAppsやGoogle検索サーバなどのGoogle関連案件、モバイルアプリ開発案件、医療機関向けシステム案件などにより売上が伸びました。

以上の結果、情報サービス事業の売上高は90億14百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は3億81百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

(収納代行サービス事業)

収納代行サービス事業においては、新規取引先の獲得が順調に推移すると共に、通信販売業やネットショップ、地方自治体向け公金収納などの既存取引先における収納件数が増加いたしました。またスーパーマーケットや小規模コンビニエンスストア向けの収納窓口サービスの導入店舗数も順調に増加いたしました。

以上の結果、収納代行サービス事業の売上高は90億97百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は3億35百万円（前年同期比31.1%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は181億12百万円（前年同期比5.3%増）、利益においては、営業利益は7億32百万円（前年同期比24.2%増）、経常利益は7億30百万円（前年同期比19.9%増）、四半期純利益は4億24百万円（前年同期比24.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して24億88百万円減少し、215億22百万円となりました。これは主に東濃データセンター建設に係る建設仮勘定の計上により、その他有形固定資産が9億28百万円増加、また、現金及び預金が7億19百万円増加したものの、収納代行サービス事業に係る預り金の入出金タイミングの影響を受けて金銭の信託が33億1百万円減少、また、受取手形及び売掛金が5億11百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して31億54百万円減少し、146億49百万円となりました。これは主に長期借入金及び一年内返済予定の長期借入金が5億円増加、また、賞与引当金が2億95百万円増加したものの、収納代行サービス事業に係る預り金の入出金タイミングの影響を受けて収納代行預り金が33億71百万円減少、また、買掛金が3億19百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して6億65百万円増加し、68億73百万円となりました。これは主に利益剰余金が2億29百万円、新株予約権の行使により資本金、資本剰余金がそれぞれ1億86百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成25年1月30日の「平成24年12月期 決算短信」において公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,481,271	4,200,480
金銭の信託	13,222,743	9,921,536
受取手形及び売掛金	3,688,643	3,176,684
有価証券	100,000	—
商品	52,092	58,954
仕掛品	397,040	261,883
前払費用	116,788	137,950
繰延税金資産	57,542	128,383
その他	12,773	5,212
貸倒引当金	△2,169	△1,845
流動資産合計	21,126,726	17,889,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	578,267	561,122
土地	661,030	661,030
その他（純額）	347,156	1,275,985
有形固定資産合計	1,586,455	2,498,138
無形固定資産		
ソフトウェア	474,305	309,753
その他	41,925	31,903
無形固定資産合計	516,231	341,656
投資その他の資産		
投資有価証券	359,369	483,726
繰延税金資産	33,748	13,817
差入保証金	279,606	287,365
その他	109,677	8,759
貸倒引当金	△623	△346
投資その他の資産合計	781,778	793,323
固定資産合計	2,884,465	3,633,117
資産合計	24,011,191	21,522,358

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,702,947	1,383,677
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	—	250,392
未払法人税等	226,135	176,677
収納代行預り金	14,734,137	11,362,547
賞与引当金	2,500	298,248
役員賞与引当金	—	14,194
受注損失引当金	1,068	—
その他	820,065	546,400
流動負債合計	17,506,854	14,052,139
固定負債		
長期借入金	—	249,608
退職給付引当金	28,874	31,165
役員退職慰労引当金	179,601	187,901
資産除去債務	10,127	10,228
その他	77,900	117,960
固定負債合計	296,504	596,864
負債合計	17,803,358	14,649,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	998,013	1,184,302
資本剰余金	697,869	884,158
利益剰余金	4,484,888	4,713,928
自己株式	△84,146	△84,347
株主資本合計	6,096,624	6,698,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,158	80,099
その他の包括利益累計額合計	28,158	80,099
少数株主持分	83,050	95,213
純資産合計	6,207,833	6,873,355
負債純資産合計	24,011,191	21,522,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	17,205,035	18,112,443
売上原価	14,374,191	15,006,648
売上総利益	2,830,843	3,105,794
販売費及び一般管理費	2,241,475	2,373,786
営業利益	589,368	732,008
営業外収益		
受取利息	4,958	2,459
受取配当金	2,662	3,238
持分法による投資利益	341	—
受取手数料	3,862	5,327
助成金収入	500	1,280
投資有価証券売却益	2,189	—
為替差益	4,541	—
未払配当金除斥益	865	459
その他	571	443
営業外収益合計	20,492	13,208
営業外費用		
支払利息	411	582
持分法による投資損失	—	1,099
為替差損	—	12,944
営業外費用合計	411	14,627
経常利益	609,449	730,589
特別損失		
固定資産売却損	776	—
減損損失	—	648
投資有価証券評価損	5,358	—
特別損失合計	6,134	648
税金等調整前四半期純利益	603,314	729,940
法人税、住民税及び事業税	324,640	368,346
法人税等調整額	△62,459	△75,276
法人税等合計	262,181	293,069
少数株主損益調整前四半期純利益	341,133	436,871
少数株主利益	1,378	12,612
四半期純利益	339,755	424,258

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	341,133	436,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,871	51,941
その他の包括利益合計	12,871	51,941
四半期包括利益	354,005	488,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	352,627	476,200
少数株主に係る四半期包括利益	1,378	12,612

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は新株予約権の行使により、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ186,289千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,184,302千円、資本剰余金が884,158千円となっております。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年1月1日至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	情報サービス 事業 (千円)	収納代行サ ビス事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	8,814,873	8,390,162	17,205,035	—	17,205,035
セグメント間の内部売上 高又は振替高	12,571	—	12,571	△12,571	—
計	8,827,444	8,390,162	17,217,606	△12,571	17,205,035
セグメント利益	324,138	255,813	579,951	9,416	589,368

(注) 1. セグメント利益の調整額9,416千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年1月1日至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	情報サービス 事業 (千円)	収納代行サ ビス事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	9,014,996	9,097,446	18,112,443	—	18,112,443
セグメント間の内部売上 高又は振替高	14,794	—	14,794	△14,794	—
計	9,029,791	9,097,446	18,127,238	△14,794	18,112,443
セグメント利益	381,654	335,310	716,964	15,043	732,008

(注) 1. セグメント利益の調整額15,043千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「情報サービス事業」セグメントにおいて、外部へ業務処理等のサービスを提供するソフトウェアの一部について、減損損失648千円を計上しております。